レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日			
登録診療科	乳腺外科	申請医師		化学療法委員会承認年月	平成　　年　　月
レジメン名	トラスツズマブ3週1回【初回】+アブラキサン3週1回				
疾患名	乳がん	適応の備考	3週間に1回投与のレジメンだが、アブラキサンの初回投与後2週間目に血液検査が必要。		
適応分類					
1コース日数	21　日間	総コース数	コース	催吐性リスク	軽度
抗がん剤投与量・投与日	トラスツズマブ8mg/kg　day1、アブラキサン260mg /㎡　day1				

治療スケジュール　・　投 与 日 程 (投 与 日 は ●)　　(day)

投与順	ルート・方法	薬　剤　名	投　与　量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5 分	●																				
	点滴静注			/																						
				/																						
	プライミング用																									
2	主ルート	生食250mL	1	本 / body		●																				
	点滴静注	トラスツズマブ	8	mg / kg	90 分	●																				
		注射用水100mL	1	本 / body		●																				
	投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																									
3	主ルート	生食50mL	1	本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1	本 / body	30 分	●																				
				/																						
4	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5 分	●																				
	点滴静注			/																						
				/																						
5	主ルート	生食100mL	1	本 / body		●																				
	点滴静注	アブラキサン注	260	mg / ㎡	30 分	●																				
				/																						
6	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5 分	●																				
	点滴静注			/																						
				/																						

【投与上の注意】
・day1のデキサート注は、3.3mgでもよい。
アブラキサン：1Vあたり生食20mLで溶解する。調製した懸濁液は必要量をバイアルから抜き取り、事前に空にした点滴バッグの中に入れる。(懸濁液を生食で希釈しない。)
アブラキサン：インラインフィルターは使用しないこと。血液製剤の同意書と伝票が必要。
アブラキサン：アブラキサンの前後は生食50mLでフラッシュする。
アブラキサン：他剤との配合、または同じ静注ラインで同時注入しない。
このレジメンは、トラスツズマブ初回投与患者に使用する
トラスツズマブ：初回投与時間は90分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。
トラスツズマブ：初回投与は8mg/kg/回、2回目以降は6mg/kg/回。
トラスツズマブ：次回以降予定投与が遅れた場合、前回投与日から1週間以内の時は、6mg/kgを投与する。1週間を超えた時は、改めて8mg/kgを投与し、次回以降は6mg/kgを3週間間隔で投与。